

九州大学×NEXCO 西日本 技術シンポジウム

はじまる・ひろがる・めぐる・ 九州の高速道路・新時代

九州初の高速道路として植木IC～熊本IC間が昭和46年に開通してから45年が経過しました。今年4月には、東九州自動車道の椎田南IC～豊前IC間が開通し、九州の高速道路ネットワークは1094.5km以上に広まりました。また、1日あたり約75万台が利用し、九州の社会・経済活動を支えています。

平成28年熊本地震では、九州道と大分道が被災し、高速道路ネットワークが一部途切れたことにより、緊急物資輸送などに影響を与えました。改めて高速道路は現代社会に欠かすことのできない社会基盤であることを実感しました。

本シンポジウムでは、このように人・モノの交流を支える高速道路に期待される役割や将来の姿について考えます。

■概要

- * 日時：平成28年10月28日(金) 13:30-17:00
- * 場所：天神イムズ 9F イムズホール (福岡市中央区天神 1-7-11)
- * 主催：九州大学 * 共催：西日本高速道路(株)
- * 後援：予定
国土交通省 九州地方整備局、 (公社) 土木学会西部支部
(公社) 地盤工学会九州支部、 (一社) 九州橋梁・構造工学研究会
(一社) 建設コンサルタント協会九州支部
- * 参加費：無料
- * 収容数：400名程度
- * 土木学会 継続教育(CPD) プログラム認定：3.0単位

■プログラム

- 13:30～13:35 開会／挨拶
九州大学 副学長・大学院 工学研究院 教授 日野伸一

- 13:35～14:35 (60分)
①『物流の歴史的変遷と、これからの課題ーロジスティクスを支えるインフラの役割ー』
流通経済大学 流通情報学部 教授 苦瀬博仁

- 14:35～15:05 (30分)

②『-未定-』

一般社団法人 九州観光推進機構 専務理事 事業本部長 高橋誠

15 : 05～15 : 25 休憩 (20 分)

15 : 25～16 : 25 (60 分)

③『-未定-』

九州大学大学院 工学研究院 附属アジア防災研究センター
教授 塚原健一

16 : 25～16 : 55 (30 分)

④『-未定-』

西日本高速道路株 執行役員・九州支社長 北田正彦

16 : 55～17 : 00 閉会／挨拶

西日本高速道路株 技術本部・技術環境部長 竹國一也

《敬称略》